

| 年産  | 都道府県 | 管理番号 | 市区町村 | 客体番号 |
|-----|------|------|------|------|
| 2 0 |      |      |      |      |

政府統計

統計法に基づく国の  
統計調査です。調査  
票情報の秘密の保護  
に万全を期します。

令和 年産  
畑作物作付面積調査・収穫量調査調査票(団体用)  
麦類(子実用)用

- この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので**、ありのままを記入してください。
- **黒色の鉛筆**又は**シャープペンシル**で記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。
- 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスをまとめて記入してください。

★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

|     |    |   |   |   |   |   |
|-----|----|---|---|---|---|---|
| 記入例 | 11 | 9 | 8 | 6 | 5 | 3 |
| 記入例 | 11 | 9 | 8 | 6 | 5 | 3 |

記入していただいた調査票は、 月 日までに提出してください。

**調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。**

詳しくは同封の「オンライン調査システム操作ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

【1】貴団体で集荷している作付面積及び集荷量について

記入上の注意

- 作付面積は単位を「ha」とし、小数点第一位(10a単位)まで記入してください。0.05ha未満の場合は「0.0」と記入してください。
- 集荷量は単位を「t」とし、整数で記入してください。0.5t未満の結果は「0」と記入してください。
- **主に食用(子実用)とするものについて記入してください。緑肥用や飼料用は含めないでください。**
- 「うち検査基準以上」欄には、1等、2等、規格外のうち規格外Aに加え、種子用(合格)とされたものの合計を記入してください。
- 検査を受けない場合や、提出日までに検査を受けていない場合などは、集荷された農作物の状態から検査基準以上となる量を見積もって記入してください。

| 作物名            | 作付面積<br>(田畑計) | 田  | 畑  | 集荷量 | うち検査基準以上 |
|----------------|---------------|----|----|-----|----------|
| 小麦             | 前年産           | ha | ha | ha  | t        |
|                | 本年産           |    |    |     |          |
| 秋まき<br>(北海道のみ) | 前年産           | ha |    | t   | t        |
|                | 本年産           |    |    |     |          |
| 春まき<br>(北海道のみ) | 前年産           | ha |    | t   | t        |
|                | 本年産           |    |    |     |          |
| 二条大麦           | 前年産           | ha | ha | ha  | t        |
|                | 本年産           |    |    |     |          |
| 六条大麦           | 前年産           | ha | ha | ha  | t        |
|                | 本年産           |    |    |     |          |
| はだか麦           | 前年産           | ha | ha | ha  | t        |
|                | 本年産           |    |    |     |          |

裏面に進んでください。

## 【 2 】 作付面積の増減要因等について

作物ごとの主な増減要因（転換作物等）について記入してください。

作物ごとに主な増減地域と増減面積について記入してください。

貴団体において、貴団体に出荷されない管内の作付団地等の状況（作付面積、作付地域等）を把握していれば記入してください。

## 【 3 】 収穫量の増減要因等について

前年産と比べた本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

| 作物名  | 作柄の良否 |   |   | 被害の多少 |   |   | 主な被害の要因（複数回答可） |    |      |    |    |    |    |    |     |     |
|------|-------|---|---|-------|---|---|----------------|----|------|----|----|----|----|----|-----|-----|
|      | 良     | 並 | 悪 | 少     | 並 | 多 | 高温             | 低温 | 日照不足 | 多雨 | 少雨 | 台風 | 病害 | 虫害 | 鳥獣害 | その他 |
| 小麦   | /     | / | / | /     | / | / | /              | /  | /    | /  | /  | /  | /  | /  | /   | /   |
| 二条大麦 | /     | / | / | /     | / | / | /              | /  | /    | /  | /  | /  | /  | /  | /   | /   |
| 六条大麦 | /     | / | / | /     | / | / | /              | /  | /    | /  | /  | /  | /  | /  | /   | /   |
| はだか麦 | /     | / | / | /     | / | / | /              | /  | /    | /  | /  | /  | /  | /  | /   | /   |

作物ごとに被害以外の増減要因（品種、栽培方法などの変化）があれば、記入してください。